

歯科医師臨床研修推進検討会

平成19年10月2日

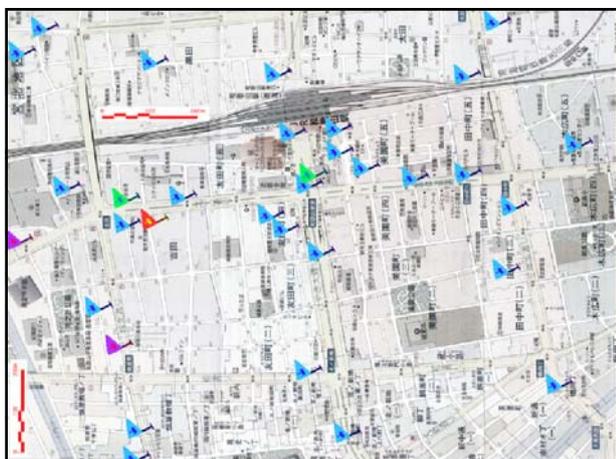
日本大学松戸歯学部付属病院
協力型臨床研修施設
(医)金尾好章歯科医院(和歌山市)

研修環境の概要

- 所在地:和歌山市吉田537
- 典型的な地方都市・県庁所在地・JR和歌山駅へ徒歩5分
- 県内に歯科大学は無く、県立医科大学を軸に医科・歯科ともに小規模医療機関が多い
- 小児歯科、歯列矯正歯科、歯科一般を標榜
- 歯科用ユニットチェア15台、デジタルパノラマ・セファロ、歯科用高出力レーザー等、最新機器を導入。
- 新患初診患者数1400名/年間、平均来院患者数140名/日、平均レセプト枚数1700件/月

医院の診療方針コンセプト

- より低年齢からの口腔の成長発育に関わる診療体制
- 患者さんからファミリーデンティストと言われる医院を目指す
- 予防を中心とした患者サイドにたった診療
- スタッフとともに最新の技術や知識を学び、働きがいのある職場の提供を...





医院3階へ「ドリルフリーゾーン」
予防歯科健診室を設置

新人歯科医師・歯科衛生士を中心とした
予防歯科診療の実践場所
ベテラン衛生士がマネージメントを行う





管理型施設と協力型施設の連携

- 日本大学松戸歯学部付属病院との連携による協力型施設
- 研修医指導指針は毎年度発行の付属病院歯科医師臨床研修プログラムを基本に実施
- 指導医は2週間毎に付属病院へ研修医の研修評価表の提出を行なう

研修施設としての指導体制 (主にスタッフの概要)

- 歯科医師、常勤5名、非常勤4名
臨床研修指導医1名、プログラム責任者1名
- 日本小児歯科学会専門医1名
日本矯正歯科学会認定医1名
- 非常勤講師1名(小児・矯正歯科専門)、
非常勤歯科衛生士フリーランス1名
- 他の勤務スタッフ・歯科衛生士 11名、歯科技工士 4名、受付事務5名、歯科助手5名
2007.8末現在

研修内容・研修方法

- 客観的なデータの収集と評価による根拠に基づいた予防や治療計画への実施参加
- カリオロジー、ペリオドントロジー等病因論に基づいたリスクコントロールの実践
- チーム医療(グループ診療)の実践
- 患者利益になる歯科医療の見学と実践
- 歯科医だけでなく、スタッフにとってもやりがいのある付加価値の高い仕事の提供

卒後間もない臨床研修医へ、 特に力を入れている点 ①

卒後間もない研修医はとかく手技を中心とした技術的評価を高めようとする傾向が強いが、主な歯科的疾患である、カリエスや歯周病の発症メカニズムを念頭においた、的確な診断力を身につけることが大切と思われる。

疾患を**発症前にコントロール**できる歯科医が、高度な手技を持つ歯科医以上に評価されることを理解する必要がある。

卒後間もない臨床研修医へ、 特に力を入れている点 ②

患者さんから信頼される人間性豊かな医療人になるためには、一般臨床歯科医としての基本的な知識や技能を高めるのはもちろん、歯科医師としての診療方針や医院の**診療コンセプトを明確**にすることを理解する。

しかも、その内容を

誰にでも解りやすく表現できる

能力を真っ先に身に付けることが必要。

卒後間もない臨床研修医へ、特に力を入れている点（将来的概論） ③

- 21世紀の歯科医師は世界中の最新の専門的知識・技術をインターネットを通じて得ることができる。
- 最新の専門知識や高度な技術を全ての患者さんにあてはめるのではなく、個々の患者さんの病態や抵抗力、疾患に対するリスクに個体差があることへの客観的な認識が必要である。
- 患者さんからはより木目の細かい対応が常に求められ、患者自身のデータやカルテの共有が常識となつつある。

メンタルヘルスへの対応 ①

- 定期的(1月毎)院内研修会への研修医の参加、院内行事への積極的な参加を促す
- 院外活動、特に地域における医療ボランティア活動への積極的な参加(保育所での母親教室・小学生へのタバコの害についての出前授業等、月に一度程度の院外活動あり)
- 院内同僚の参加セミナー、グループワークへの参加
- 他医院へ派遣見学、予防、矯正専門医、口腔外科(インプラント手術等)の見学

メンタルヘルスへの対応 ②

- 定例院内スタッフミーティング、院外講演会・セミナー終了後の講師を交えての懇親会等への参加
- ゴルフ、ボーリング等の院内レクリエーション大会、忘年会、院内旅行への積極的な参加
- 同大学先輩の指導、昨年度研修医の歯科医が現在勤務中、直接的に後輩研修医の指導が可能
- 当施設が特に大学付属病院と遠距離のため定期的な同窓との交流を心がけている

評価方法

- 日本大学松戸歯学部付属病院研修要項に従う
- 研修評価項目達成度のチェックと研修医評価表の定期的な提出
- 定期研修管理委員会への出席と報告

研修歯科医の勤務環境

(主に遠隔地研修施設として)

- 研修期間中は研修医の宿泊施設を研修施設(医院)が設ける
- 所定の研修時間外の勤務は時間外勤務手当として支給する
- 医院が指定した講習会、セミナーへの参加費用、交通費等は医院が負担する
- 院内研修会、院内行事への参加費用は医院が負担する
- 社会保険・労働保険、医療安全、医師賠償責任保険等、他の処遇は管理型施設の指導・実施による

歯科矯正指導医 京面洞吾先生、宝塚市にて矯正専門医にて開業10年目の専門医による実地指導



フリーランス 長谷ますみ先生
歯科衛生士研修会「みんなの会」を結成、クリニカルハイジニスト育成セミナーを企画、実践中